
赤潮警報(シュードシャットネラ ヘルキュローサ)

鹿児島県水産技術開発センター
 平成26年1月17日

山川湾(鹿児島湾南部) No.3

[1] 1月17日の調査結果

本日、山川湾を調査したところ、シュードシャットネラ ヘルキュローサによる着色は確認されませんでした。本種を最高298cells/ml確認しました。また5m層の細胞数が0m層と同程度で、これまでより多い傾向がみられます。なお、山川湾全域で競合種の珪藻類がほとんどない状況でした。

[2] 今後の赤潮発生の予想

現在山川湾では、全域で競合種の珪藻類がほとんどない状況であり、今後細胞数が更に増加し、着色域が拡大する可能性があります。

出現海域付近の養殖場では検鏡による細胞数の動向を把握し、海水の色や魚の状態に細心の注意を払うとともに、餌止めの徹底等の対策が必要です。

